

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	重度化に伴い家族様との外出や、散歩や地域のふれあい喫茶や運営推進会議出席のお願いの手紙などの配布時職員と外出できる方がほとんど同じ方になってしまっている。	普段家族様などとの外出が難しい方など、近隣の散歩や、駐車場までの運動兼日光浴など状況にあわせて外の空気を吸い、季節の移り変わりを肌で感じて頂く。	手紙など出すときは、地域のポストに状況により車椅子の方も一緒に行ったり出来るよう日々の体操に参加して体力をつける。外気にあたるよう短い時間でも見つけて一緒に散歩する。	3ヶ月
2	10	食事などの口頭の要望など利用者様からお聞きして、好みのものを献立に入れるようにしているが、全員から聞いているわけではない。	大好きな食べ物や思い出のご飯が誕生日や行事に反映され、笑顔で笑い声の絶えない日々の暮らしの糧になる。	日中の落ち着いた時間帯や家族様来訪時の思い出のご飯や、大好きなものなど色々聞き取りをして食欲ない時や、誕生日に盛大にお祝いをして日々の生活の源となるようにアンケートを活用する。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。